

公民館運営審議会平成24年第1回水谷東地区会議会議録

- 1、日 時 平成24年9月13日(木)午後2時～午後3時40分
- 2、場 所 水谷東公民館講座室
- 3、出席委員 地区代表委員 尾形忠男
委 員 本間廣子
委 員 平井光夫
委 員 戸川榮一
- 4、欠席委員 なし
- 5、説明職員 水谷東公民館長 富塚一資
専 門 員 浅野昭夫
- 6、傍聴者 0 人
- 7、会議の概要

1、あいさつ 尾形地区代表委員
富塚水谷東公民館長

2、事業等近況報告と今後の予定

①水谷東安心まちづくり協議会について報告

浅野専門員から、今年の4月にまちづくりを総合的に推進する組織として「水谷東安心まちづくり協議会」が発足し、公民館が事務局の一翼を担うこととなった旨説明。

②東松島市市民交流バスツアー報告

富塚館長から9月9日、10日の2日間、水谷東安心まちづくり協議会と水谷東地区社会福祉協議会との共催で、市からの補助を受け、「東松島市市民交流バスツアー」を開催し、ツアーには、32名が参加、市民交流と現地視察を行ってきた旨報告。

■ 参加した委員からの発言

- ・ 実際に現地を見て、復興のスタートにもついていないという感じで、いつスタートするのかと感じた。

- ・ 一面野原だと思って見ていたら、そこは、以前建物が建っていた場所だと説明され驚いた。
- ・ 交流の集会所に集っていただいたのは、高齢者の人達だけだった。今後の生活の立て直しをどうするのか、非常に大変だなあと感じた。
- ・ 今は、「生かされている」という感じ、早く「生きている」という主体的な生活を取り戻してほしい。
- ・ 一本松の保存の話が報道されているが、その保存費用に億というお金がかかるという。被災者の生活の現実を見ると、首をかしげた。
- ・ 被災当初に現地に行ったが、その時のまちの色はグレーだったが、今回行ってみると色が変わり、緑一色だったのが印象的だった。
- ・ 住宅の問題が大きいと感じた。いつまでも仮設住宅で生活するわけには行かないし、かといって住宅を建設するにもお金が必要なので、二重ローンという厳しい現実があった。

③第31回水谷東文化祭の予定

浅野専門員から平成24年度の第31回水谷文化祭予定について報告。今年の文化祭のスローガンは、「世代を超えて新たに築く」とし11月24日と11月25日の両日に実施することに実行委員会で決定しました。今年の現在までの参加団体は、展示部会が18団体、舞台部会が19団体、模擬店催事部会が11団体の計48団体です。実行委員会では、周年事業の積立金を行うこととし、1団体1,000円を参加費とすることになりました。

④その他

- 1) 熟年学級については、6月にスタートし、月1回の全体学習会と9つのサークル活動が行われています。
- 2) 地区体育祭については、10月7日に実行委員会がスタートします。
- 3) 公民館サークル公開月間が市内全公民館で10月実施されます。
- 4) サークル活動入門講座の開催。今年初めて実施するものですが、秋に書道の講座を開催する予定です。また、調理室に新しいガスオーブンも設置されましたので、料理の講座の開催も検討しています。

3、全体公民館運営審議会会議（9/20）について

①上半期事業報告

公民館長から、4公民館の共通の資料づくりとして、水谷東公民館の上半期事業報告を説明。

②これからの公民館事業の課題について

1) 学習活動の強化

公民館長から公民館の主な目的である社会教育機関としての「学習」の部分が弱くなってきていると感じている。地域団体との共同事業が発展してきたことは成果と言えるが、団体でも学習を主な活動内容をしているところが少なくなってきた。課題として取組んで生きたいと提案あり。

2) 公民館利用率の低下について

委員から公民館の利用案内のボードを見ると、曜日によって、スカスカの日がある。公民館の利用率が低下しているように感じるが、課題ではないか。

■参加した委員からの発言

- ・ 他の公民館の実態はどうなっているのか。この公民館は、スペースが狭いので困難な場合もある。
- ・ 若い人の利用が少ないようにも感じるので、青年層を取り込むという課題もあると思う。
- ・ 利用者も高齢化し、階段などが困難になり、利用しなくなったという話も聞く。
- ・ 現役の世代が難しい。また、時代が変わりお母さん方が働いている共稼ぎ世帯が当たり前のようにになっている。
- ・ 小さい子どもを持つお母さんを「子育ての孤立化」しないような取組みを強化していくことも必要。
- ・ 退職したばかりの比較的若い高齢者層を対象とした事業展開も必要。
- ・ 地域のパトロールをするのも年寄りを中心になっている。もっと若い人を地域デビューさせる取組みが必要。

4、「富士見の公民館」(事業評価)について

館長から事業評価シートを配布し、それぞれコメントを記入してほしい旨ね依頼した。

閉 会